

「文化庁令和 7 年度 伝統文化親子教室事業」
(本部でまとめて文化庁に申請する統括実施型)のご案内

さて、「文化庁 令和 7 年度 伝統文化親子教室事業」の募集要項について発表されましたのでご案内申し上げます。

申請して承認されるとこどもの参加人数によって、文化庁から補助金が給付されます。

小原流では昨年より本部にて各教室の内容を取りまとめて文化庁に申請する方法を導入し、今年も実施いたします。先生方が直接、申請する方法(教室実施型)に比べ先生方の申請手続きの負担が軽減されます。

今まで申請をされていなかった方やこども教室をされていなかった方で取り組みに興味をお持ちの方、また、指導経験のない方にもよい機会にもなるかと存じますので、ぜひ、お申し込みいただけますと幸いです。

提出期限が 11 月 20 日(水)とスケジュールが非常にタイトになっておりますので、お早めにお申し込みください。初めての方でも会員支援課でサポートいたしますので、安心してお申込みください。ご不明な点がございましたら、会員支援課までお問い合わせください。皆さまのお申し込みをお待ちしております。申請書類は下記 URL および QR コードからダウンロードできます。


例年通り支部または指導者が文化庁に申請する方法もございます。裏面 3.その他の補助金をご参照ください。

こどもテキストや修了証などの注文用紙も下記 URL および QR コードからダウンロードできます。

同封書類

- ①本送付状(ご案内・申請の種類・補助金の金額等について)
- ②R7④文化庁_事業計画書(本部提出用)/⑤団体の概要(本部提出用)両面印刷
- ③団体規約ひながた
- ④記入例(両面印刷 2 枚)と経費(例)一覧(両面印刷 2 枚)

1.募集要項

申請〆切	令和 6 (2024) 年 11 月 20 日(水)必着		
提出先・提出方法	小原流会員支援課あてにメール(support@ohararyu.or.jp) または FAX (03-3407-3728)		
ご提出いただく書類 ※は令和 6 年度に統括実施型に申請していて、変更がない場合は提出不要です	<ul style="list-style-type: none">・④事業計画書(本部提出用)・⑤団体(事業)の概要(本部提出用)※・団体規約※		書類はこちら からダウンロード できます。
准教授向け HP https://www.ohararyu.or.jp/member/Instructor/imformation.html			

募集要項詳細は文化庁 HP (<https://oyakokyoshitsu.jp/jigyo/r7-tokatsu.html>) をご確認ください。

会員支援課で取りまとめて伝統文化親子教室事業事務局に提出します。11 月 29 日(金)に事務局に到着していなければ補助金の対象になりません。先生方から小原流への提出は 11 月 20 日(水)までに届くようお願いいたします。



文化庁 HP

今後のスケジュール

1 次審査の可否通知	2 次審査	補助金の支払い
令和 7 (2025) 年 4 月末日頃	1 次審査合格者に本部より案内	事業終了後、報告書などを文化庁に提出し補助金の額が確定後に本部から支部の口座に振り込み

【参考】

2. 条件と補助金額の比較

詳細はそれぞれのご案内をご確認ください。

主催	内容	人数	回数	補助金額	その他
①文化庁 (本部が申請)		10名以上	5回以上かつ 3日以上	10～19人:30万円 20～29人:35万円 30～39人:40万円 40～49人:45万円 50人以上:50万円	合同発表会(都道府県をまたいだ教室合同)に対して50万円の補助金がある
②文化庁 (支部又は指導者が申請)		10名以上	5回以上かつ 3日以上	10～19人:30万円 20～29人:35万円 30～39人:40万円 40～49人:45万円 50人以上:50万円	
③小原流		原則 10名以上	5回以上かつ 3日以上※	・1支部一律5万円 ・10名未満の場合は 1名あたり3000円	文化庁に申請して不採択または取下げた場合のみ対象

●①と②の文化庁事業は政府予算案に基づき募集が行なわれるため、今後の予算成立状況等によっては募集内容について変更が生じる場合があります。

なお、『「放課後子供教室」と連携した取組』につきましては、必ず各市区町村の「放課後子供教室」の担当部局等と相談・調整を行ったうえで応募してください。

●①と②文化庁の補助金額は予算申請の上限金額です。必ずしも申請した額の全額が支援されるとは限りません。

●ひとつの教室で①と②の両方に申請することはできません。両方申請した場合は、両方が「無効」になることがありますのでご注意ください。

※小原流補助金の条件の回数は令和6年度より文化庁と同じになりました。

3. その他の補助金

②文化庁（支部または指導者が申請）

募集要項詳細を文化庁 HP (<https://oyakokyoshitsu.jp/jigyo/r7-kyoshitsu.html>) をご確認くださいのうえ、必要書類を期日まで市区町村教育委員会の担当窓口にご提出ください。



文化庁 HP

提出期限	申請〆切は、 <u>2024年11月29日(金)</u> 市区町村教育委員会の担当窓口 必着です。
------	---

提出期限を過ぎた場合は受付されませんので、ご注意ください。

書類は准教授向け HP または文化庁 HP からダウンロードできます。

准教授向け HP <https://www.ohararyu.or.jp/member/Instructor/information.html>

准教授向け HP



採択された場合は計画書と報告書を小原流にご提出ください。詳細は2025年3月頃（予定）にご案内いたします。

③「小原流 伝統文化いけばなこども教室」について

「文化庁 令和7年度 伝統文化親子教室事業」に申請し、不採択または取下げの場合にのみ申請していただけます。申請方法については2025年3月頃（予定）改めてご案内いたします。